

< 旅立ちの日に >

作詞：小嶋 登 作曲：坂本 浩美

白い光の中に 山なみは萌えて
遥かな空の果てまでも 君は飛び立つ
限りなく青い空に 心ふるわせ
自由を駆ける鳥よ 振り返ることもせず
勇気を翼に込めて 希望の風に乗
この広い大空に 夢を託して

(間奏)

懐かしい友の声 ふとよみがえる
意味もないいさかいに 泣いたあの時
心通った嬉しさに 抱き合った日よ
みんな過ぎたけれど 思い出強く抱いて
勇気を翼に込めて 希望の風に乗
この広い大空に 夢を託して

今、別れの時
飛び立とう 未来信じて

弾む若い力信じて
この広い この広い 大空に

(繰り返し)

< 仰げば尊し >

原曲：Song for the close of school (米)

仰げば尊し 我が師の恩
教への庭にも はや幾年^{いくとせ}
思えばいと疾し^と この年月^{としつき}
今こそ別れめ いざさらば

互いに睦し^{むつみ} 日頃^{ひごろ}の恩
別るる後^{のち}にも やよ忘るな
身を立て名をあげ やよ励めよ
今こそ別れめ いざさらば

朝夕なれにし まな^{まな}学びの窓
蛍のともしび つむ白雪
忘るる間ぞなき ゆく年月^{としつき}
今こそ別れめ いざさらば